

考えてみよう その表現

みんなが持っている無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)

私たちは、メディアを通して、多くの情報や様々なメッセージを受け取っています。無意識のうちに使う表現には固定概念「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」を含んでいる可能性があります。テレビCMやPR動画、雑誌などの男女や家族の描かれ方について違和感を持った経験はありませんか。

無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)とは



●誰もが持っています
※持っていること自体が問題なのではありません。

●知らず知らずのうちに生活のあらゆるところで脳に刻み込まれています。

自分の経験、育った環境、社会属性によって、自分でも気づかないうちにもつよくなった物事の見方や考え方のゆがみ・偏りかたよのこと。

無意識の思い込み 例え

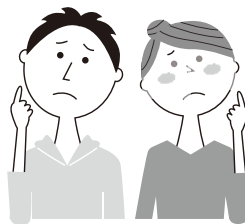
- 性別、世代、学歴などだけで、「この人は、こんな人だ」と決めつける
- “親が単身赴任です”と聞くと、「父親」を思い浮かべる
“交通機動隊の白バイ隊員”と聞くと「男性だろう」と想像した
- 男性から育児や介護休暇の申請があると、「奥さんは？」ととっさに言う

今までは、料理や洗濯、掃除をしているのは女性が多かったけどね。



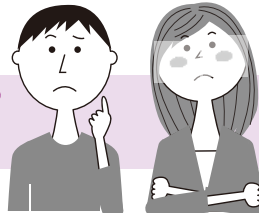
最近は、男性が家事や育児をするCMを見ることも珍しくなくなったね。

内容とは何も関係がないのに、人目を引くために女性をアイキャッチとして使用していたりね。



そういえば……。違和感あった!!

服の色、持ち物の色、デザインも男女で決めつけられたりしていたり。



男の子は、青
女の子は、赤みたいなの……。性別での決めつけは、身近にたくさんある気がしてきた。

日常から「決めつけない」
「押しつけない」
ように心がけてみませんか

気づくことから始めよう